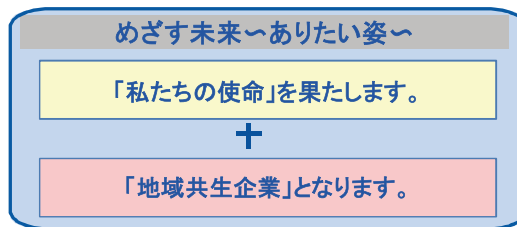


会社概要

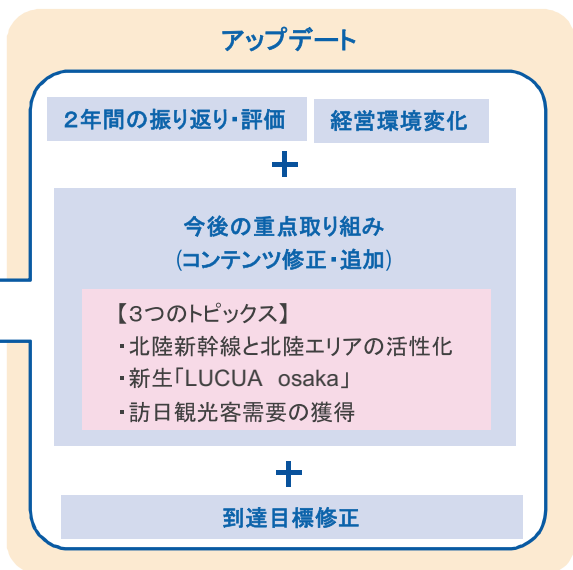
JR西日本グループ中期経営計画2017 アップデート



これからの時代の
「新しいJR西日本グループの姿」



補足



2018年3月期 業績見通し(連結)

単位：億円

| | 2017年3月期 | 2018年3月期 | |
|---------------------|----------|-------------------------|---------------------|
| | 実績 | 中計アップデート (2015年4月時点) | 業績予想 (2017年4月時点) |
| 営業収益 | 14,414 | 14,230 | 14,920 |
| 運輸業 | 9,291 | 9,025 | 9,390 |
| 流通業 | 2,339 | 2,465 | 2,408 |
| 不動産業 | 1,095 | 1,060 | 1,387 |
| その他 | 1,688 | 1,680 | 1,735 |
| 営業利益 | 1,763 | 1,570 | 1,835 |
| 運輸業 | 1,217 | 1,050 | 1,251 |
| 流通業 | 52 | 60 | 70 |
| 不動産業 | 322 | 335 | 355 |
| その他 | 204 | 140 | 190 |
| 経常利益 | 1,607 | 1,410 | 1,685 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 912 | 915 | 1,090 |
| 運輸収入 | 8,496 | 8,205 | 8,590 |
| ROA | 6.0% | 5.5% | 6.1% |
| ROE | 10.0% | 9.8% | 11.1% |
| EBITDA | 3,391 | 3,255 | 3,487 |

(注)・営業収益は外部顧客に対する売上高
・セグメント別営業利益はセグメント間消去前
・運輸収入は運輸業のうちJR西日本の鉄道事業の旅客運輸収入

キャッシュの使途の優先順位

営業キャッシュ・フロー

配分の
優先順位

- ① 安全・成長投資
- ② 株主還元
- ③ 債務削減
※原則として長期債務残高維持(連結1兆円)
ただし、市場金利に留意しつつ残高をコントロールしていく

株主還元方針

- ・長期安定的な株主還元を重視する観点から、引き続き、自己資本を勘案した株主還元を実施。
- ・具体的には、本計画の達成状況を踏まえ、2018年3月期に、連結ベースでの「自己資本総還元率*」3%程度を目指す。

* 自己資本総還元率(%)=(配当総額+自己株式取得額)÷連結自己資本×100

設備投資計画(連結)

2014年3月期～2018年3月期計画：連結設備投資 9,600億円(2015年4月時点)→9,840億円(2017年4月時点)

成長投資 2,600億円(2015年4月時点)
→2,790億円(2017年4月時点)

- ・北陸新幹線
- ・新駅設置や駅リニューアル
- ・生活関連サービス事業拡大
(セブン・イレブン・ジャパンとの提携等)

事業の継続的運営に必要な投資

- ・バリアフリー、CS投資
- ・情報化関連投資 等

安全関連投資 4,800億円(2015年4月時点)
→4,895億円(2017年4月時点)

- ・車両更新
- ・新ATC
- ・新保安システム
- ・自然災害対策 等